

ミライカレッジわかやま
「地方起業」をイノベーターが神ワザ支援！
わかやま「神ワザ起業プロジェクト」開催
地方での暮らし・起業を考える若者のライフデザインを応援

イオングループの結婚相手紹介サービス、株式会社ツヴァイ(本社:東京都中央区 代表取締役社長:縣厚伸)は、2016年度わかやま若者移住支援事業者として、「ミライカレッジわかやま 神ワザ起業プロジェクト(以下、神ワザ起業プロジェクト)」を展開いたしますので、ご案内申し上げます。

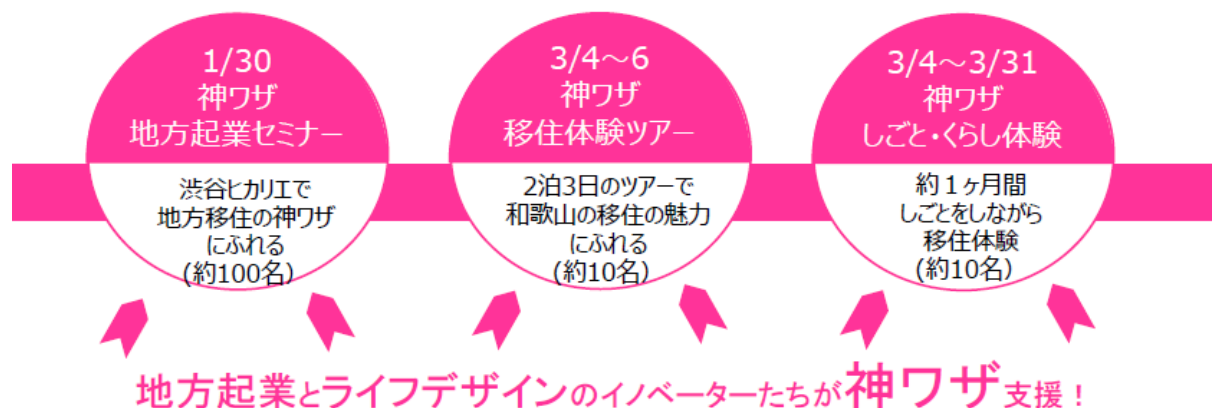
■和歌山でスタートアップしたい若者を応援

「神ワザ起業プロジェクト」は、地方への移住に関心のある若者を対象に、起業に焦点を絞り、セミナーや現地体験会を開催することで、和歌山県への移住を後押しするプロジェクトです。さらに、短期間の移住体験だけではわからない和歌山県での暮らしやすさや起業・仕事のしやすさを1ヶ月体験していただくことで、より具体的に和歌山での生活をイメージいただき移住につなげてまいります。



まずは、キックオフイベントとして、1月30日(月)、東京・渋谷(渋谷ヒカリエ)にて、地方創生イノベータープラットフォーム「INSPIRE(インスパイア)」とともに、「神ワザ地方起業セミナー」を開催いたします。インスパイアから招聘する国内有数の地方創生イノベーターと和歌山県で起業した先輩移住者をゲストに迎え、地域スタートアップ講座やトークセッション、交流会を行います。

本プロジェクトでは、国内有数のイノベーターたちの支援のもとに、以下のプログラムを実施します。



■神ワザ地方起業セミナー

【日時】2017年1月30日(月) 18時半～21時半

【会場】渋谷ヒカリエ 8/COURT(渋谷区渋谷2-21-1 8F):

【参加費】無料

【詳細・お申込み】<http://miraicollege.jp/wakayama/>

【概要】

なぜ地方起業なのか？ 起業するとライフスタイルはどうなるのか？ 気をつけておくべきことは何か？ 地方創生イノベーターたちが地方起業の秘訣を解説します。「地域コミュニティ目線」、「クリエイティブ目線」、「コミュニケーション目線」、「女の子目線」という、4つの視点から地方起業の神髄に迫ります。また、和歌山県で実際に起業にチャレンジしてきた若き移住者を招き、リアルなローカルトークを展開。起業のフィールドとしての和歌山県の魅力も紹介します。

【地方創生イノベーターのプロフィール】

戦略コンサル・VCの実務経験を持つインキュベーションのプロ



影山 智明

クルミドコーヒー店主
まちづくりプロデューサー

1973年、西国分寺生まれ。東京大学法学部卒業。マッキンゼー&カンパニーを経て、ベンチャーキャピタルを共同創業。2008年、西国分寺に多世代型シェアハウスのマージュ西国分寺を開業し、その1階に「クルミドコーヒー」をオープン。2013年に「食ベログ」(カフェ部門)で全国1位となる。著書に『ゆっくり、いそげ〜カフェからはじめる人を手段化しない経済〜』、NHKテレビ「NEWS WEB」ネットナビゲーター。

「地方×女の子」ビジネスの第一人者としてかわいい目線のプロ



正能 茉優

山本 峰華

株式会社ハピキラFACTORY

「地方×女の子」ビジネスの第一人者として、「かわいい」を入りに、地方を元気にしていく会社。地方にある魅力的な商材をかわいらしくプロデュースし、発信していくことで、女の子たちが地方に興味を持つきっかけをつくらうと活動している。地方に惚れ込んだ正能茉優と山本峰華が、学生時代の2012年に創業し、今年で3年目を迎える。

JK課・ゆるい移住などを仕掛けたコミュニケーションのプロ



若新 雄純

鯖江市役所JK課プロデューサー
慶應義塾大学 特任講師

福井県若狭町生まれ。慶應義塾大学大学院修士課程修了。NEET株式会社代表取締役会長、鯖江市役所JK課プロデューサー。専門はコミュニケーション論。全員がニートで取締役の「NEET株式会社」をはじめ、総務大臣賞を受賞した福井県鯖江市の「JK課」や、ユニークな人材が集まる「ゆるい移住」など、人・組織・社会の変化と創造を模索する実験的プロジェクトを展開。

地域社会の課題を解決するクリエイティブディレクションのプロ



筧 裕介

issue+design 代表

1975年生まれ。一橋大学社会学部卒業。東京大学大学院工学系研究科修士(工学博士)。1998年、株式会社博報堂入社。2008年、issue+design 設立。以降、社会課題解決、地域活性化のためのデザイン領域のプロジェクトに取り組み。著書に『ソーシャルデザイン実践ガイド』『みんなで作る総合計画』など。代表プロジェクトに、「Community Travel Guide」「できませっけん」「親子健康手帳」など。グッドデザイン賞、カンヌ国際クリエイティブ祭など受賞実績多数。

【セミナーのポイント】

- ・スタートアップ意欲をくすぐる渋谷ヒカリエで開催。
- ・地方創生イノベーターによる「地域スタートアップ講座」。
- ・わかやま先輩移住者のトークセッション。
- ・3月4日～6日に開催予定の現地ツアー(羽田発着)へ優先的にご招待します。
和歌山の魅力、スタートアップ先としての魅力を体験してください。
※応募者多数の場合選考となります。
- ・3月4日～31日に実施を予定している「神ワザしごと・くらし体験」についても詳細を発表いたします。
※体験期間(2月中の体験開始も含め)については、可能な限り参加者の希望に応じます。

■取り組みの背景

2015年の国勢調査によると、和歌山県の人口は963,579人と100万人を割り込み、人口減少が進んでいます。このような中、和歌山県では、人口減に歯止めをかけるべく、若者の移住起業支援を積極的に展開し、力ある街づくりを進められております。

また、当社は、未婚化・晩婚化が進行し人口減少が大きな社会課題となっている日本の現状に対応するため、地方創生を「地域活性化」と「結婚支援」の両面から取組む「ミライカレッジ」(<http://miraicollege.jp>)プロジェクトを展開しており、その経験やノウハウをもとに、このたびの和歌山県の若者移住促進に協力させていただきます。従来の独身者を対象とした結婚支援の枠組みを超えて、起業に焦点をおき、ライフデザインの視点で地方創生や移住支援に取り組めます。

■WAKAYAMA LIFE (和歌山県移住ポータルサイト)

ト) <https://www.wakayamagurashi.jp/index.php>



■ミライカレッジ

<http://miraicollege.jp/>

2015年よりツヴァイ、移住情報誌「TURNS(ターンズ)」(発行 株式会社第一プロGRESS、本社:東京 代表取締役社長:川島宏文)、株式会社電通(本社:東京 代表取締役社長執行役員:石井直)の共同プ

ロジェクトとしてスタート。人口減少が日本社会全体の問題となる中、都会から地方への人の流れを作ることを目標に、都会の若者へは「地域資産」と「地方暮らし」の学び・体験を提供し、その地域との縁を結び、地方の若者に対しては都会の若者との交流を通じて「地域の魅力再発見」を促して新たな「地域PR」の担い手へと育成することを目指し、全国の自治体などに様々なプログラムを提供しています。

